

「生徒が輝く日本一の小規模校」を目指して
自立した社会人の育成(基盤づくり) ~ 「夢」・「努力(=やり抜く)」・「感謝」 ~



平成25年度矢板市立泉中学校だより【第11号】

中学「し、ずみ」

発行/平成25年9月27日(金)

地区新人大会でテニス部女子が団体優勝!

中学校体育連盟による塩谷地区新人大会が、9月20日(金)・21日(土)行われ、本校生徒が大活躍しました。

来年夏の総体を見据え、互いの力量を推し測るこの大会。本校は昨年11月からバージョンアップした持久力向上タイムで培った体力・気力をベースに、日頃の練習で鍛えた技で大会に臨みました。結果は、テニス部女子が見事「団体優勝」!歴史ある優勝カップに初めて泉中の名を刻みました。団体は、ダブルス4チーム計8名を登録し、そのうち3チームで勝敗を競います。それだけに全校生96名の本校が団体が勝つのはなかなか至難の業。大規模校を倒しての価値ある優勝です。また、男子も団体3位と大健闘。さらに、個人戦においても女子が2位と3位を、男子も3位を獲得しました。



女子優勝・男子3位と大健闘 いい笑顔!

陸上では1年生が活躍。村上和寿さんが1,500mで優勝、砲丸投げで森田 禅さんが2位になりました。バレー部も予選ブロックで第2位となり、翌日の順位決定戦でも勝利を収め5位となりました。

本校生のこれらの活躍の陰には、外部指導者としてバレー部指導3年目となる鈴木コーチ、陸上部指導として今年来ていただいた滝田元校長先生二人の御指導、また市で開催しているテニス・バレー教室へ積極的に参加するなど生徒の高い意欲、そしてお忙しい中にもかかわらず選手の練習試合での支援や大会での応援をしてくださった親の会の方々の御協力等、生徒・指導者・保護者・学校が一体となった結果です。関係の方々には心より御礼申し上げます。

この結果を弾みとして来春の大会そして来夏の総体で泉旋風を巻き起こすためにさらにワンランクアップを目指し、皆様の一層の御協力をよろしくお願い致します。

◆野球(矢板市総合運動公園野球場)

1回戦 ●泉2-3片岡○

★手塚海斗、片山順平、東泉直人、山口 輝、渡邊琢巳、菅野 潤、関 秀太、竹田綾介、船山惇大、吉田優太、伊東侑祐、東泉裕輝、松平隆宣

◆ソフトテニス(氏家中学校テニスコート)

(団体戦)

<男子>予選リーグ<Aブロック>1位 ○泉2-1塩谷●、○泉2-1阿久津●

決勝トーナメント <準決勝>●泉0-2氏家○ →第3位

★石崎陸玖、阿美悠太、池田雅仁、加藤 光、高瀬立真、津久井俊貴、豊田健太、福田悠士

<女子>予選リーグ<Bブロック>1位 ○泉3-0喜連川●、○泉2-1阿久津●

決勝トーナメント <準決勝>○泉2-1氏家● <決勝>○泉2-1矢板東附属● →優勝!

★鈴木菜那、薄井美香、阿美真衣、金子結花、森戸聖実、山崎くるみ、吉沢舞花、吉成加奈

(個人戦) *以下の組は県大会出場

<男子>第3位 加藤 光・豊田健太組

<女子>準優勝 阿美真衣・金子結花組、第3位 薄井美香・鈴木菜那組

◆バレーボール(阿久津中学校体育館)

<女子>予選リーグ<Aブロック>2位 泉○2-0●片岡、泉●0-2○喜連川

決勝トーナメント代表決定戦1回戦 泉●1-2○阿久津

5・6位決定戦 泉○2-1●氏家 →5位

★増形由衣、佐々木祐佳、鈴木 京、渡邊千尋、渡邊琉楠、小宅ひなた、小平ニコル、

細川凜子、増渕 栞、矢板優実、山口凜奈、兼松侑那、佐藤璃和、細川懂子、村山夏美

◆陸上(塩谷町運動公園)

<男子>1年 1500m 1位(4'42"4) 村上和寿

1年 砲丸投げ 2位 7m10cm 森田 禅

少年の主張 本校で開催

去る9月12日(木)の午後本校において「第43回 栃木県少年の主張発表塩谷地区大会」が開かれ、本校代表として3年の伊東はるかさんが出場し、優秀賞に輝きました。

伊東さんの題は「人の評価と本当の私」。自分が現在発揮している力がこれまでの努力で得られていることを再認識。今後もその継続を続けていくことを主張しました。音声途絶えるアクシデントにも係わらず、動じる様子を一切見せず切々と観衆に語りかける伊東さんの姿には、審査員からも賞賛の声が上がっていました。「体力→気力→学力」を推進している本校生の「心の逞しさ」を実感したイベントともなり、大変嬉しく思いました。また、3年生の小林さくらさんと森本由姫さんが進行を務め、無事大役を果たしました。

この行事は、中学生というアイデンティティを確立する時期にある中学生が自己の価値観や生き方を見つめる機会として大変意義あるものです。本校開催ということで全校生で視聴し、各校代表全8名の考え方はもちろん、表現の仕方による伝わり方の相違も学びました。そして、翌週の45分授業で生み出した国語のプラスワン授業である「生き方タイム」で、全校生がその感想等を書き自己の生き方を深めました。



発表する伊東さん



上手な進行でした

地区芸術祭 合唱部発表

9月26日(木)の地区学校音楽祭で「川」を披露した本校合唱部が「優良賞」を受賞しました。

全校生の半数以上が希望した合唱部は、6月に活動を開始。7月の校内合唱コンクールではアカペラで「上を向いて歩こう」と「若人の歌」を披露。暑い夏休みの練習。そして運動会練習中も昼休みに合唱、放課後に重唱を練習重ねて本番に臨みました。惜しくも3年連続県出場の夢は叶いませんでしたが、植木先生の一人一人を大切にされた練習と部員のがんばりによりとても美しいハーモニーが披露できました。

9月26日(木)の地区学校音楽祭で「川」を披露した本校合唱部が「優良賞」を受賞しました。



美しいハーモニーを披露した合唱部

◆合唱の部 「川」 優良賞

<メンバー>荒井美紅、鈴木日向、五月女友哉、松本悠汰、村山卓也、渡邊彩花、石下隆浩、石崎 茜(「川」伴奏)、伊東はるか、大貫愛絵、小野崎巧真、菊地慶也、工藤麻衣、鈴木勇太、手塚新輔、松平真宣、矢板優花、吉成里奈、渡邊夏海、薄井美香、片山順平、佐々木祐佳、鈴木菜那、鈴木 京、田代恭規、豊田健太、増形由衣、森戸聖実、吉成加奈、渡邊琢巳、渡邊千尋、小宅ひなた、小平ニコル、細川凜子、増渕 栞、村上鈴音、矢板優実、山口凜奈、片山怜奈、佐藤璃和、細川瞳子、村山夏美

◆重唱の部 「ジェリコの戦い」 優秀賞 *重唱の部は地区大会のみです。

五月女友哉、松本悠汰、石下隆浩、伊東はるか、工藤麻衣、手塚新輔、矢板優花、渡邊夏海

体罰やいじめ等の相談窓口の設置

体罰や不適切な指導等に関し、これまで主として担任経由となっていた窓口を今後一本化しますのでお知らせいたします。

今後これらに関する窓口は、**小口教頭をメイン**とします。さらに、**船山養護教諭も受け付け**ます。受け付ける具体的な内容は、次の3つです。

①教師による**体罰の疑い** ②教師の**不適切な指導の疑い** ③生徒間の**いじめに関する問題**

これは、去る9月4日(水)・5日(木)栃木県総合教育センターで開催された校長を対象とした「体罰や不適切な指導の未然防止に関する研修会」・「いじめ防止対策推進法」に関する研修会での、栃木県教育委員会の指導を受けて設置するものです。本校では9月28日(金)、つまり明日施行となる「いじめ防止対策推進法」にあわせて設置しました。

また、船山養護教諭は本校の教育相談係でもありますので、**上記3つ以外の生徒や保護者の相談**も受け付けます。

生徒のよりよき成長のためにご活用をよろしくお願いいたします。

<いじめ防止対策推進法> 2013年6月28日に成立。同年9月28日より実施。

第23条 学校の教職員、地方公共団体の職員その他の児童等からの相談に応じる者及び児童等の保護者は、児童等からいじめに係る相談を受けた場合において、いじめの事実があると思われるときは、いじめを受けたと思われる児童等が在籍する学校への通報その他の適切な措置をとるものとする。